

『いつかまた逢おうね』 (WakaP 作詞 ver.) (4:09)

作曲：けくの太郎 作詞：WakaP サンプルの唄：WakaP

いつかくるとわかっていたけど  
いざとなると泣きたくなる  
君と別れることが一番  
つらいと やっと気づいたよ

過ぎた日々が  
走馬灯のように  
流れてゆく  
別れが 近づいてる

いつかまた逢おうねと 誓った君に  
秘める想いを 隠しながら  
目に涙を浮かばせながら手を振った  
君の横顔 刻まれる

あの頃のこととは 忘れようと  
割りきろうかと 思ってたけど  
君のこと ふと思いだして  
やっぱり忘れられないよ

でも 君にもし  
想い 伝えていたら  
どんな日常  
過ごしていたのかな？

君と過ぎた日々が  
まだ 忘れられない  
今さら 後悔…  
もう遅いよね  
今度こそ君に逢う時がきたら  
君への想い 伝える

ああ どれくらい  
時が経ったのだろうか  
君は僕を  
覚えているだろうか？

いつの日にか 誓った  
また逢おうねと…  
あの日の約束 覚えている？  
ずっと隠していた 君への想いを  
伝える時が きたのかな？

■WakaP による歌詞の解説

突然、君と別れなければならなくなった僕。  
初恋の君に想いを伝えないまま別れ、忘れようとする  
も忘れられずにいる。  
長い年月が経ち、ようやく再会する2人。僕は君に“  
想い”を伝えようと覚悟を決める。

■WakaP によるコメント

けくのさんによるピアノが目立つ感じのバラード調  
の曲に合うよう今回は恋愛じみた曲に。  
実は WakaP の実話に基づく、作詞であるというのは  
ナイショ。